

2023年8月10日

各位

会社名 株式会社スノーピーク
 代表者名 代表取締役会長兼山井太
 社長 執行役員
 (コード番号：7816 プライム)
 問合せ先 執行役員 経営管理本部長 金子 聡
 (TEL. 03-6805-7738)

2023年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年2月13日に公表しておりました2023年12月期の通期連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）につきまして、下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 2023年12月期連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）について

(1) 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表（A）	36,000	5,000	4,930	2,849	75.35
今回修正（B）	27,850	1,091	1,375	615	16.24
増減額（B－A）	△8,150	△3,909	△3,555	△2,234	
増減率	△22.6%	△78.2%	△72.1%	△78.4%	
（ご参考）前期実績 （2022年12月期）	30,773	3,674	3,606	1,946	51.43

(2) 修正の理由

売上高につきましては、国内において、前回予想時に、当社を含めたアウトドア業界全体で、今年の実需の状況を見誤ったことが、今回修正の大きな要因となっております。具体的には、前回予想作成時点では、市場全体として強い需要が引き続き存在すると考え、その考えに基づき納品を行い、一時的に卸先に在庫が増えるものの、春先には解消すると考えておりました。しかしながら、春先以降も在庫調整が解消しない状況を、第2四半期において認識しており、上期での当社製品の納品は進みませんでした。足元では、当社製品の在庫は、主要な卸先において正常化していることが確認されていますが、同業他社においては、滞留在庫を解消すべく値引き販売も行っている状況であり、卸売全体として、徐々に回復の兆しが見え始めているものの、回復にはもう少し時間を要すると考えております。

また、グローバルにおいては、前回予想時には、各国とも旺盛なキャンプ需要は変わらず引き続き高い成長を想定しておりました。しかしながら、新型コロナウイルスの収束によるアウトドア・キャンプ以外の旅行などの多様なレジャー需要が増加していることに加えて、米国では主要卸先における他社ブランドの在庫調整が進んでいないこと、中国ではビジネス立ち上げに若干時間がかかっていることなどにより、成長速度が緩やかになっていることを第2四半期で確認しており、下期も同様の状況が続くと認識しております。結果として、2023年12月期の売上高は、前回予想を下回る見込みです。

また、利益面につきましては、上記売上高の減少が原因で、前回予想を下回る見込みです。一方で、販管費は、前回予想比1割程度（約10億円）削減してまいります。経常利益以下につきましては、大きな見込みの変更はございません。

なお、上記の業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上